

迎春準備！

門松づくり

12月18日(土)

新しい年を迎えるために、玄関先に飾る門松を作りました。
地域の方々のご指導のもと、ボランティアで集まってくれた
生徒の皆さんが、大変熱心に作業を行いました。
約2時間で、とても立派な門松が完成しました！



門松とは？

新しい年を迎えるために、玄関先を清め、悪い鬼や邪気などが家の中に入らないように、家の門口などに飾る風習が古くから全国的に伝えられています。

「門松」は、その年の神様（歳神）をお招きするための目印であり、お降りになった神様が宿として使われる場所（依代：よりしろ）となります。

「松は千歳を契り、竹は万代を契る」ということわざもあり、松と竹が門松に使われ、神様の安息所（依代）が永遠に続くことを願っての組み合わせと考えられています。



地域の人たちにいろいろと教わりながら作業するって楽しかったと思います。地域の方に感謝を！
そして、来年はもっとたくさんの人の参加があるといいですね！